

科目分類	医療のコラボレーション教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18037	2	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	公衆衛生学 (Public Health)				
担当教員名	春山 康夫				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要：</p> <p>本講義では公衆衛生の理念と目的、集団における健康問題に関する予防医学、社会医学の役割と実際について学習する。授業内容にはわが国の保健統計指標の動向や意義、疾病予防、健康の維持増進、健康管理、産業保健に関する事項のほか、食品衛生や感染症の予防など環境衛生の知識も含む。また、医療情報と密接な関係がある疫学統計方法について重点的に学ぶ。</p> <p>到達目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 公衆衛生の考え方について理解する。 2) 人口統計・保健統計と国民の健康状態について把握する。 3) 疫学統計の方法論について説明できる。 4) 健康の概念、健康障害の発生要因及び予防の意義について説明できる。 5) わが国の医療保健制度を説明できる。 6) 各ライフステージにおける健康問題の特徴と対策を説明できる。 					
準備学習等					
<p>各授業について、講義の前にテキスト及び参考図書の関連内容を30分で予習すること。講義内容の理解度を確保するために講義の最後に練習問題の回答と解答を行う。講義後、テキスト及び参考図書を合わせてレジメ及びノートを30分で復習すること。</p> <p>第1回：テキストの第1章を読み、公衆衛生、健康の概念に関して理解しておくこと。</p> <p>第2-4回：テキストの第2章第2節及び参考図書の第2編の第1章～第2章を読み、人口及び死亡に関する特徴に関して理解しておくこと。</p> <p>第5-7回：テキストの第2章第1節及び第3章を読み、疫学の方法を理解しておくこと。</p> <p>第8回：テキストの第7章及び参考図書第4編第1章を読み、医療保障制度、国民医療費に関して理解しておくこと。</p> <p>第9-10回：テキストの第5章の1～4節第6章の5節を読み、感染症成立の要因に関して理解しておくこと。参考図書第6編第2章の9節を読み、食中毒の現状に関して理解しておくこと。</p> <p>第11-12回：テキストの第4章、第5章の5節及び参考図書の第3編の第1章と第4章を読み、生活習慣病の現状及び対策に関して理解しておくこと。</p> <p>第13回：テキストの第8章と第9章を読み、母子保健及び学校保健の課題に関して理解しておくこと。</p> <p>第14回：テキストの第11章と第12章を読み、老人保健及び精神保健の特徴に関して理解しておくこと。</p> <p>第15回：テキストの第10章と第6章を読み、産業保健及び環境保健の重要性を理解しておくこと。</p>					

成績評価の方法	期末テスト（70%）、レポート（30%）及び出欠状況により総合評価する。
テキスト	鈴木庄亮監修「シンプル衛生公衆衛生学 2018」（南江堂）
参考図書	「国民衛生の動向 2018/2019」（厚生労働統計協会）
備考	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 オフィスアワーは、授業終了後に教室で受け付けます。
授 業 計 画	
<p>第 1 回：公衆衛生学概論「公衆衛生学の定義、歴史、特徴と課題」</p> <p>第 2 回：人口統計・保健指標Ⅰ「人口の動向、人口動態と静態統計」</p> <p>第 3 回：人口統計・保健指標Ⅱ「主要死因の推移と現状、生命表と平均余命」</p> <p>第 4 回：人口統計・保健指標Ⅲ「病気と障害統計」</p> <p>第 5 回：疫学統計と医療情報Ⅰ「疫学の概念と方法、疫学の対象と指標」</p> <p>第 6 回：疫学統計と医療情報Ⅱ「統計の基礎、研究対象の選定、研究デザイン」</p> <p>第 7 回：疫学統計と医療情報Ⅲ「臨床研究、治験、スクリーニング」</p> <p>第 8 回：衛生行政、社会保障制度、保健医療制度</p> <p>第 9 回：感染症・食品衛生Ⅰ「健康危機管理、感染症の要因と発生状況、感染症法、予防接種」</p> <p>第 10 回：感染症・食品衛生Ⅱ「食中毒の現状と動向、食品衛生法」</p> <p>第 11 回：予防医学「予防医学の概念、国際保健の基本」</p> <p>第 12 回：成人保健「生活習慣病対策、健康教育とヘルスプロモーション」</p> <p>第 13 回：母子保健・学校保健「母子保健の指標、母子保健制度、母子保健法、母体保護法 学校教育法、学校保健安全法、健康診断と学校感染症対策」</p> <p>第 14 回：老人保健・精神保健「高齢者保健福祉の問題点、老人福祉法、高齢者医療確保法、介護保険法、精神障害者の医療、社会復帰政策、地域精神保健活動」</p> <p>第 15 回：産業保健・環境保健「労働衛生対策、労働災害、職業性疾患、環境と健康、環境汚染現状と対策、上水道と下水道、廃棄物処理」</p> <p style="text-align: right;">※授業の進捗度により変更する場合もある。</p>	